



富尾石油株式会社様の 『サステナビリティ経営方針』策定を支援しました！

百十四銀行（頭取 森 匡史）が実施する「114サステナビリティ経営導入支援サービス」を通じて、南大阪支店取引先 富尾石油株式会社（大阪府和泉市阪本町 代表取締役 富尾 佳孝）が『サステナビリティ経営方針』を策定されましたのでお知らせします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会 社 名	富尾石油株式会社
所 在 地	大阪府和泉市阪本町 268 番地の 1
代 表 者	富尾 佳孝
業 種	石油販売業

※富尾石油株式会社の「サステナビリティ経営方針」については、別紙をご参照ください。

以 上

富尾石油株式会社の サステナビリティ経営方針

メッセージ

【100年先へ、つなぐ】

南大阪を中心とした、20か所以上の店舗を最大限活用し、石油製品販売業から、自動車（モビリティ）を中心とした総合企業への変換を目指します。

「商は笑いにして勝なり」の大阪商人精神で、お客様に愛と笑顔を届けることで、ライフラインとして、将来にわたり、地域社会に安心と快適を届けられる存在（会社）になります。

社員全員が心を磨き、人生を磨き、商売を磨き、周囲から一目置かれる存在（人）になります。

以上により『TOMIOブランド』を確立し、地域インフラとして存在し続けることで、地域社会の発展に貢献します。

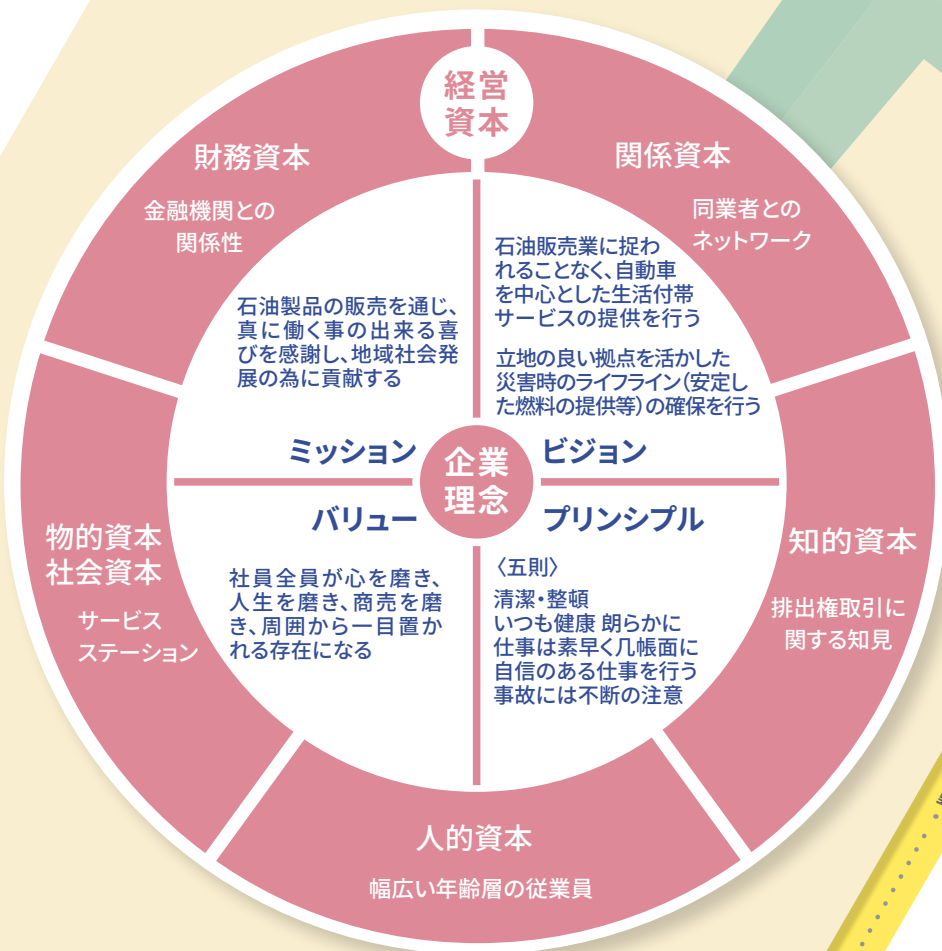
外部環境

マクロ環境

社 会：国内給油所数の減少、石油需要の減少
政治経済：2024年問題等による、運送業を中心に石油使用量の減少
技 術：デジタル決済の多様化

ミクロ環境

顧 客：若者の車離れ、高齢者の免許返納
サプライヤー：元売の経営統合進展に伴う、競争緩和によるマージン改善予想



持続可能な 社会の実現へ

2025年

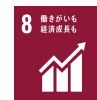
- リファラル制度 導入
- コンプライアンス方針 策定

2026年

- SS社員の危険物取扱者乙種4類 全員取得と損害保険募集人(自動車保険)80%以取得

2030年

- 排出権付き燃料油の販売法人数 30件
- 女性社員(SS関連) 比率 20%
- 「非常用発電機燃料供給サービス」締結件数 25件
- 全店舗でサイクルシェア実施



取組方針

- 自社のカーボンニュートラルへの取組みの加速化
- ユーザーのカーボンニュートラル取組みのパートナーとなる
- 多様な人財が活躍できる職場の構築
- 女性参画の更なる強化
- 働く仲間の相互親睦の実施
- 計画的な人材育成の実施
- 全社的なコンプライアンスへの取組み
- 実効性のあるBCP体制の構築
- 災害時の取組みの強化
- 南大阪、南河内を基盤としたネットワークとブランド力強化

マテリアリティ

- カーボンニュートラルへの取組み
- 誰もが長く生涯働ける職場の構築
- 人財が成長する組織の構築とコンプライアンスの強化
- 事業継続力強化と災害時のライフライン確保への貢献
- 地域に寄り添うサービスステーション